

タブレットを使った学習

下の2枚の写真は、9月17日に行った5年生算数の研究授業の様子です。上の写真は、担任が事前につくった画面をプロジェクターで映して、児童に問題を提示しているところです。下の写真は、その問題に対して各自がタブレットを使って操作活動を行い、考えている様子です。

実は、このような様子は、研究授業に関わらず、高学年では毎日見られます。授業にも、時代の急激な変化を感じます。また、新しい流れを取り入れようと教師もがんばっています。そして、このような授業の変化に児童はしっかりついてきています。4月と9月の児童の様子を比べると、最も順応しているのは児童だと思います。このような柔軟な対応力が、新しい社会で生き抜く力につながっていくのだと思います。



台風14号

先週末は、台風14号の接近に伴い、朝から暴風警報が出たため、一斉メールを配信したり、急遽下校時間を40分程早めたりと、保護者の方々には大変ご心配をおかけしました。また、登下校の際にはご協力いただきありがとうございました。

17日(金)の午後から想定以上の強い風が吹いたので、18日(土)の朝から学校を見に来ると、木の枝が折れて落ちていたり、花の苗が倒れていたりしたもの大きな被害はなく、安心しました。各ご家庭では、いかがでしたでしょうか。

ここ数年、自然災害に苦しめられている本県だけに、今後も気象に注意しながら、生活していくことの大切さを感じました。また、今回の台風の移動経路のように、「これまで経験したことのないようなこと」が起きることを想定しておく必要があると思いました。

覚えておられますか？

6月末に、次のようなお知らせをしましたが、覚えておられるでしょうか。確認をお願いします。

「熊本県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が一部改正され、10月1日から施行されます。その中で、保護者に対しては、次のような責任が求められます。保険等については、必ず確認しておいてください。

- 「未成年者の保険等への加入」(義務化)
(STマークも含まれます。また、各種の保険のオプションで付いているケースもあります。)
- 保護する者に必要な技能・知識を習得させ、ヘルメット等を着用させる等の対策の実施
(努力義務)

